

サステナブルファッショングに関する日仏シンポジウム  
～フランスの取組から学ぶ～

# 日本におけるサステナブルファッショング

令和4年3月10日



# 衣料品の原材料調達から製造までの環境負荷

CO<sub>2</sub>排出量 約90,000kt 水消費量 約83億m<sup>3</sup>



<製造段階別排出量>

服1着あたり換算

CO<sub>2</sub>排出量 約25.5kg

▼ ペットボトル(500ml)



約255本製造分

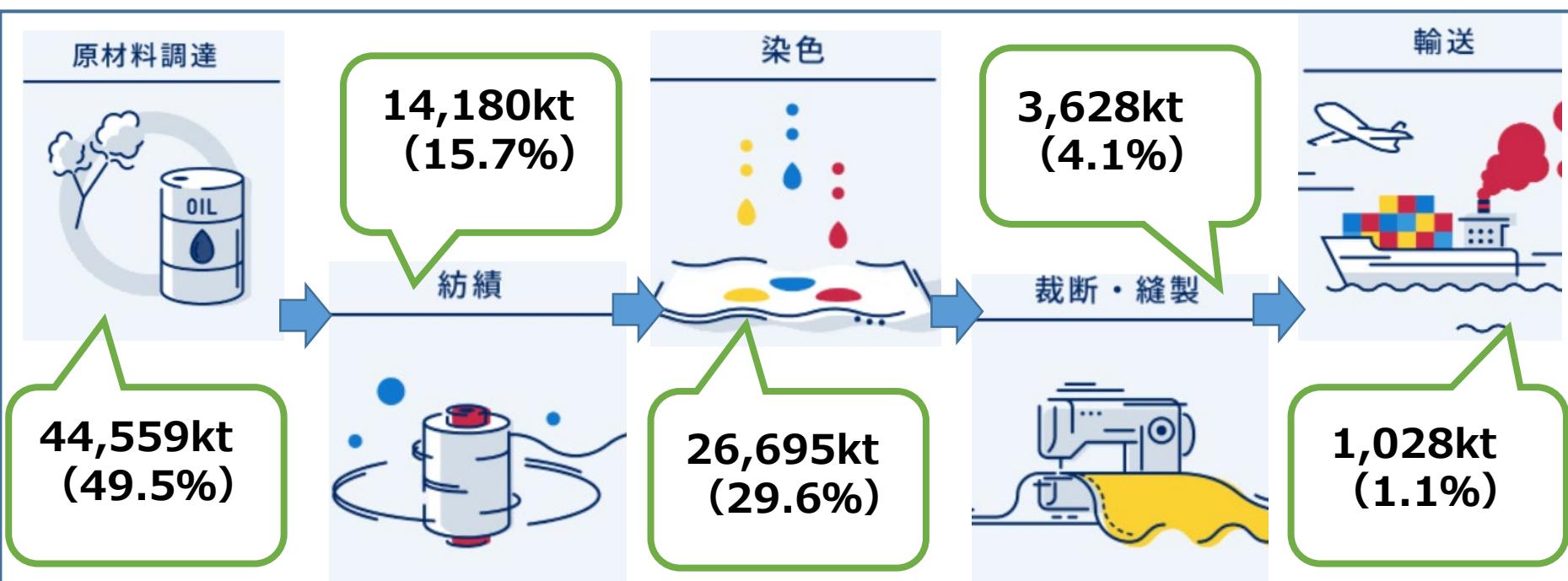
水消費量

約2,300ℓ

▼ 浴槽



約11杯分



出典：環境省HP [https://www.env.go.jp/policy/sustainable\\_fashion/index.html](https://www.env.go.jp/policy/sustainable_fashion/index.html)

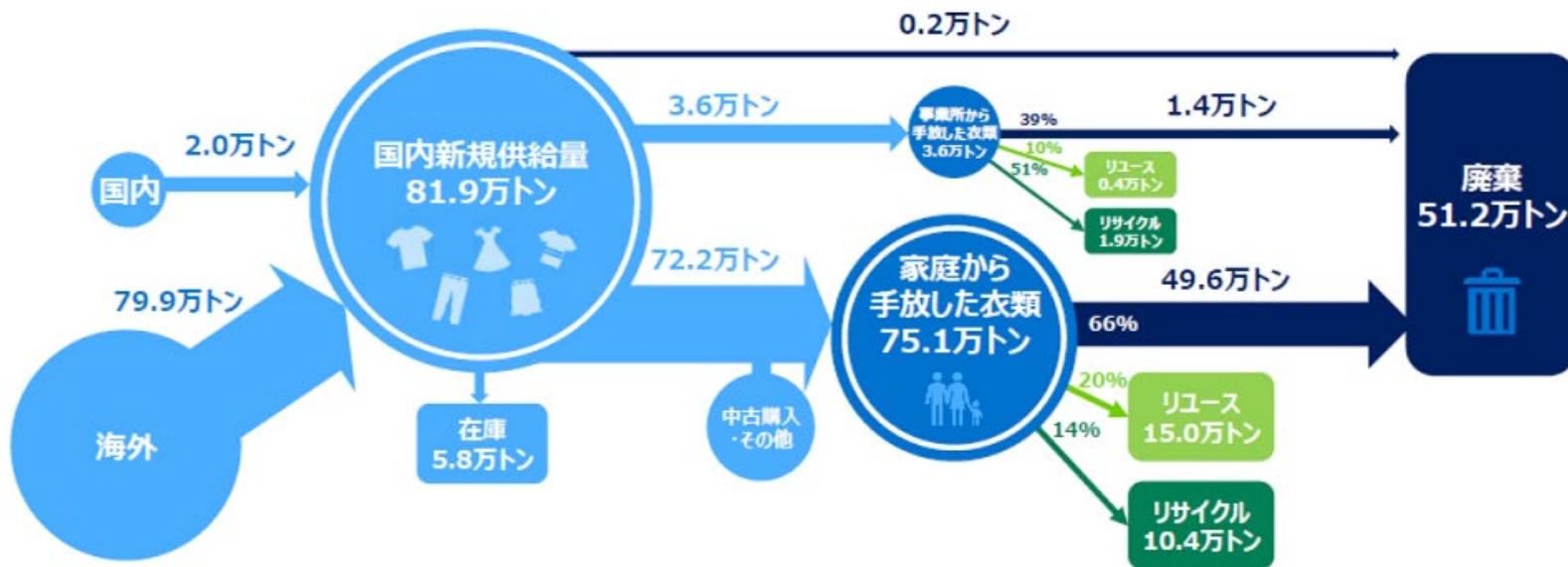
：環境省令和2年度ファッションと環境に関する調査業務-「ファッションと環境」調査結果-」

# 日本における衣類のマテリアルフロー

## 衣類のマテリアルフロー サマリー

- ・衣類の国内新規供給量は計81.9万トン(2020年)、うち79.9万トンが海外から輸入
- ・事業所から廃棄される衣類は1.4万トン
- ・総廃棄量は51.2万トン、リサイクル量は12.3万トン、リユースされる量は15.4万トン

### 2020年版 衣類のマテリアルフロー

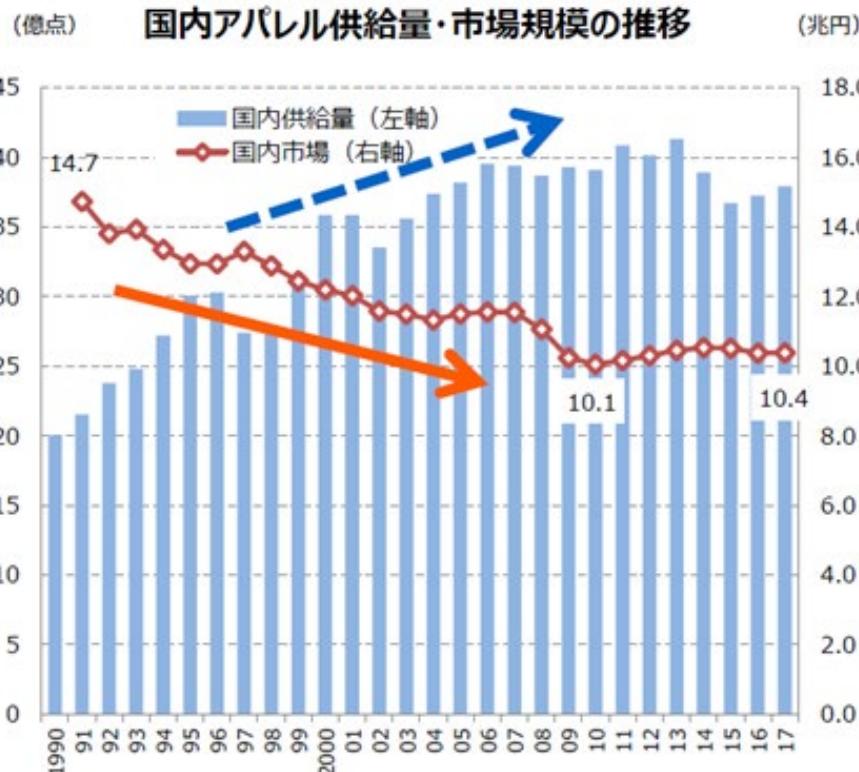


出所：株式会社日本総合研究所作成

3

# 日本のファッション産業

- 国内のアパレル市場規模は、バブル期の約15兆円から10兆円程度に減少する一方、供給量は20億点から40億点程度へと、ほぼ倍増している。
- 衣料品の購入単価および輸入単価は、1991年を基準に6割前後の水準に下落。



出典：(国内供給量) 経済産業省「生産動態統計」、財務省「貿易統計」  
(国内市場) 矢野経済研究所「繊維白書」※呉服・和装品等を含む

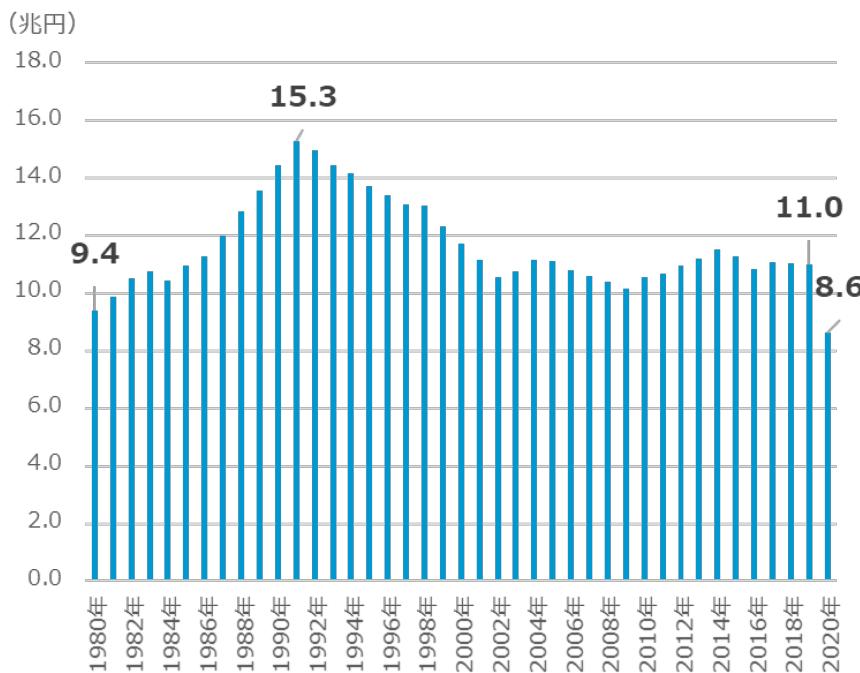


出典：購入単価=総務省「家計調査」、輸入単価=財務省「貿易統計」よりそれぞれ算出  
※1991年を「100」とする

# 日本のファッション産業

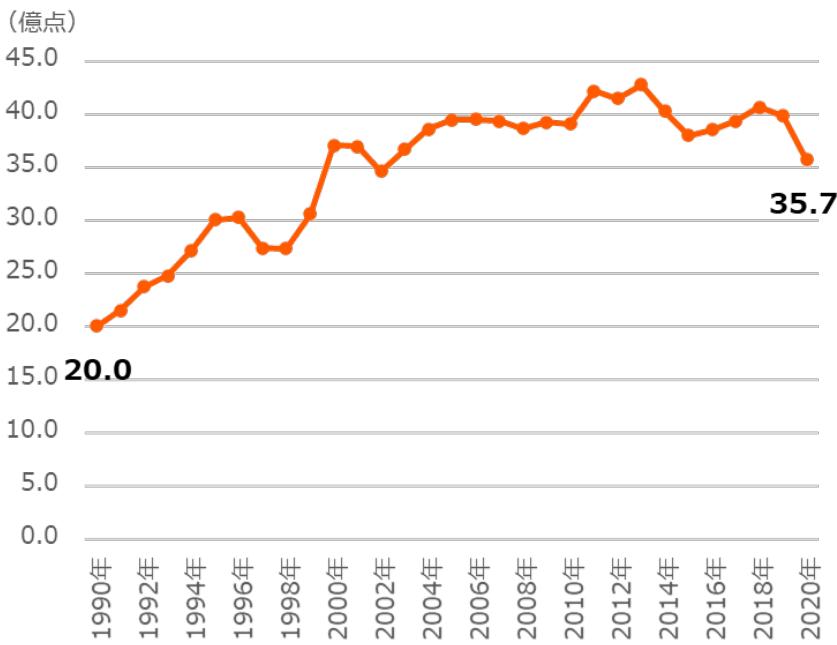
- 衣料品等の国内市場規模は、1990年代に入り減少傾向だったが、2000年代以降は 基本的に横ばいの状態。2020年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受けた。
- 1990年に20億点だった国内供給点数は、2020年には1.5倍以上に増加している。

衣料品等の国内市場規模推移



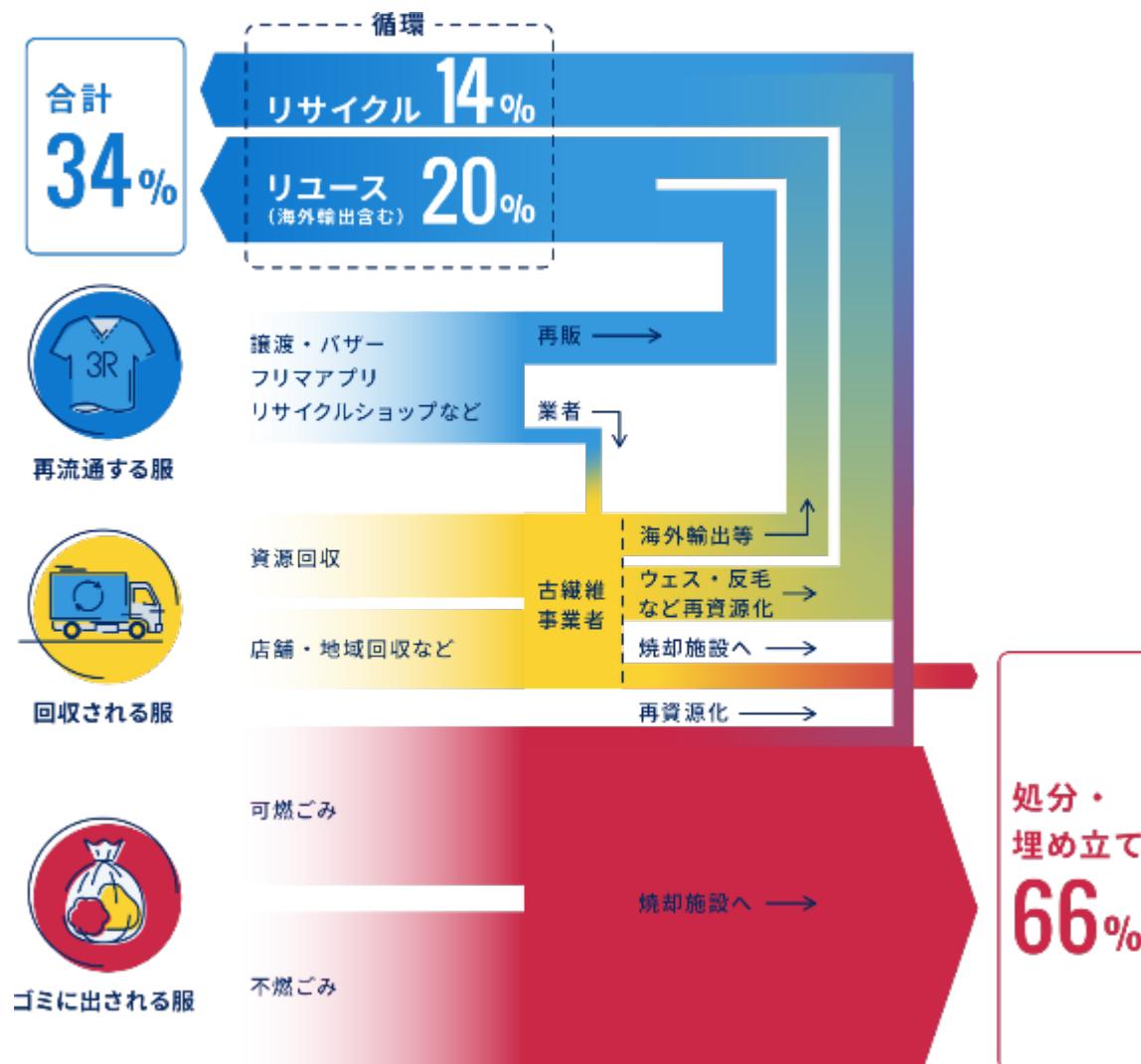
※ 織物・衣服・身の回り品小売業の推移  
資料： 商業動態統計

アパレルの国内供給点数

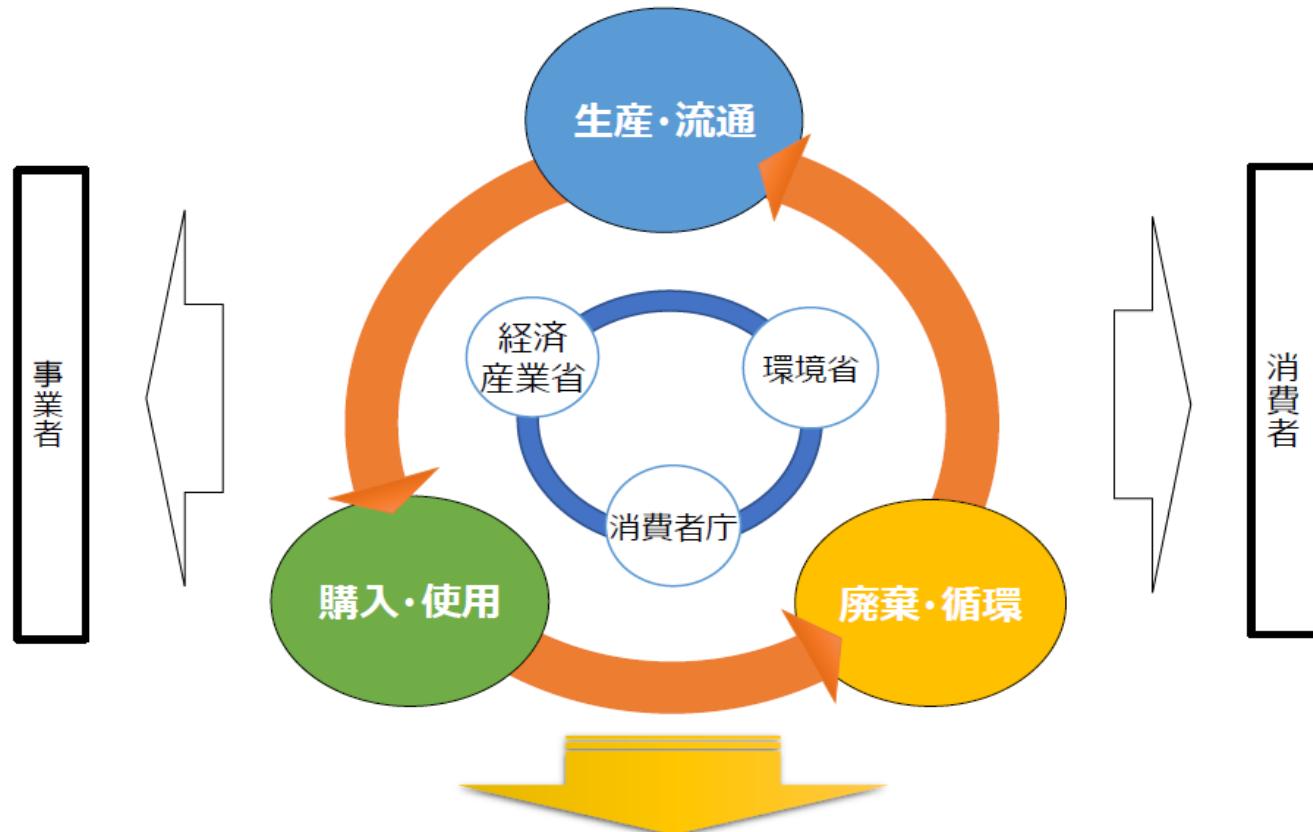


資料： 「日本のアパレル 市場と輸入品概況」 (日本繊維輸入組合)

# 家庭から手放した後の衣服の行方



# 3省連携によるサステナブルファッショントの推進

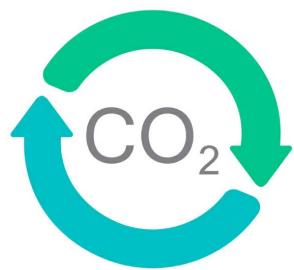


事業者の取組の推進(環境配慮設計の推進・透明性の向上等)、消費者の行動変容等の実現  
ファッショントロスの削減

# サステナブルファッションとは

衣服の生産から着用、廃棄に至るプロセスにおいて将来にわたり持続可能であることを目指し、生態系を含む地球環境や関わる人・社会に配慮した取組のこと

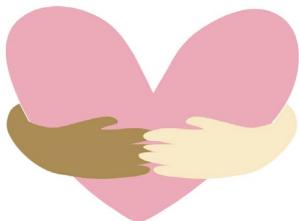
例えばサステナブルファッションへ対応する視点としては・・・・・・・



①CO2の排出削減



②環境配慮・  
持続可能な素材



③フェアトレード  
・人権



④動物福祉



⑤ゴミ削減



⑥修理・リメイク



⑧寄付



⑨地域振興、  
復興支援



⑩伝統技術の活用

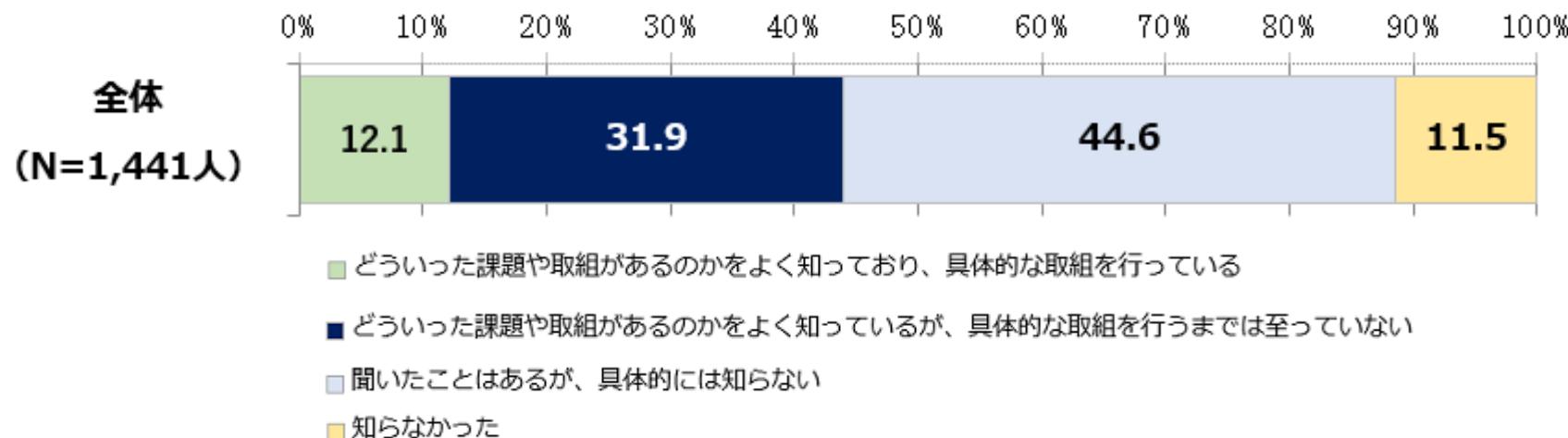
# サステナブルファッションに対する消費者の意識

R3. 7 消費者意識調査結果（消費者庁実施）より

## ファッション産業の現状について、

- 「どういった課題や取組があるのかをよく知っている」 **44.0%**
- 「具体的な取組を行っている」 **12.1%**

Q 衣服については、大量生産・供給や廃棄など様々な社会的課題が指摘されています。一方、衣服の生産から着用、廃棄に至るまで、サステナブル（持続可能）なファッションへの取組も広がっています。こうしたファッション産業の現状に関するあなたの認識について、最も当てはまるものを1つ選んでください。



→ ファッション産業の現状について認識していても、  
実際の行動には至っていない人が大半である

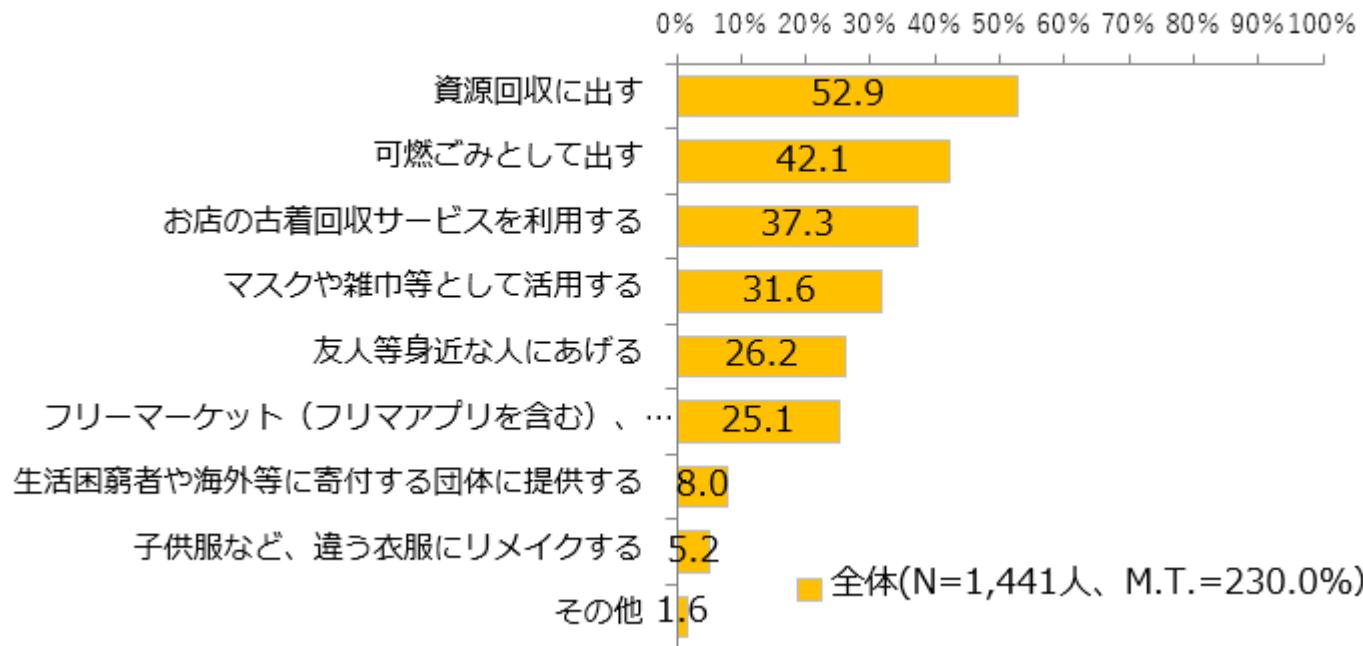
# サステナブルファッションに対する消費者の意識

R3. 7 消費者意識調査結果（消費者庁実施）より

着なくなった衣服の処理について、

- 資源回収に出す **52.9%**
- 可燃ごみとして出す **42.1%**

Q 着なくなった衣服を処理する際に、あなたが実際に行ったことがある方法のうち、回数が多いものから順に3つまで選んでください。



着なくなった衣服の多くが循環せず、可燃ごみとして廃棄されている

